

日大理工・益川塾連携 素粒子物理学シンポジウム

-CST & Maskawa Institute Joint Symposium on Particle Physics-

□ 開催日・開催場所

日時：平成 23 年 10 月 30 日（日），10 月 31 日（月）

場所：日本大学理工学部 駿河台校舎 1 号館 2 階 121 会議室

□ プログラム

10 月 30 日（日曜日） 素粒子と時空・現象から探る素粒子

時 間	進 行	内 容
13:30	受付開始	1 号館 121 会議室入口
14:00-14:10	挨拶 日大理工学部次長	
14:10-14:15	案内 主催者	シンポジウムに関する連絡事項
14:15-14:45	講演 仲滋文(日大理工)	日大研究会と時空に広がった素粒子模型
14:45-15:15	講演 二瓶武史(日大理工)	超対称模型と暗黒物質
15:15-15:45	休憩	
15:45-16:15	講演 出口真一(日大理工)	粒子と弦のツイスター形式
16:15-16:45	講演 三輪光嗣(日大理工)	Chiral magnetic effect from Q-balls
16:45-17:45	講演 曾我見郁夫(益川塾)	基本フェルミオンの統一理論に向けて
18:00	懇親会	1 号館 2 階カフェテリア（申込者のみ）

10 月 31 日（月曜日） 素粒子と時空・現象から探る素粒子

時 間	進 行	内 容
10:00-10:30	講演 石田 晋	ハドロンの分類法と複合粒子場の量子化
10:30-11:00	講演 小出義夫(阪大理・益川塾)	「風味」：「家族」の立場から考える
11:00-12:00	講演 小林富雄(ICEPP)	LHC 最初の二年-実験結果と将来展望-
12:00-13:30	昼食	1 号館 2 階カフェテリア（申込者のみ）
13:30-13:50	挨拶 益川敏英(益川塾)	私学連携の第一歩（ネット中継）
13:50-14:50	講演 中西 襄	場の量子論の正準形式と経路積分法（ネット中継）
14:50-15:20	講演 山下敏史(益川塾)	Grand gauge-Higgs unification and doublet-triplet splitting
15:20-15:40	休憩	
15:40-16:10	講演 平山貴之(益川塾)	Power counting renormalizable quantum gravity in D dimensional space-time
16:10-16:40	講演 梅津光一郎(益川塾)	ブラックホール熱力学再考
16:40-17:40	講演 藤川和男(日大理工)	Higgs 粒子の 2 次発散のくり込みについての新しい試み
17:40-17:45	案内 主催者	シンポジウムに関する連絡事項